

- ① 在宅復帰を目指した高齢者の疾病の治療
 - 治療・医学的管理が必要な患者さん
 - 在宅復帰が期待できる患者さん
 - 医療区分 2/3 相当のレスパイト入院
 - 短期リハビリ入院
- ② 療養およびリハビリテーションによる ADL/QOL の改善
 - 後遺症や特定疾患により在宅療養が困難な患者さん
 - 長期間の治療・医学的管理が必要な患者さん (医療区分 2～3)
 - (高機能・専門病院での治療が勧められるが、希望しない場合を含む)
 - 医療区分 2/3 に相当しない、以下の患者さん
 - 介護老人保健施設への入所待ち
 - 病状不安定で、施設入所も困難な患者さん
- ③ エンドオブライフケア
 - 終末期対応、BSC 対応の患者さん
 - (持続点滴、麻薬、または酸素投与が必要な患者さん)

介護医療院

- ① 療養およびリハビリテーションによる ADL/QOL の改善
 - 後遺症や疾患により在宅療養が困難な症例
 - (要介護度 1 以上)
- ② 高齢者救急ケア/ショートステイ
 - 緊急に発生した諸事情により在宅療養が困難となった症例 (経管栄養、末梢点滴、カテーテル管理が必要な症例 (要介護度 1 以上))
- ③ エンドオブライフケア
 - 老衰、終末期対応、BSC 対応の症例 (要介護度 1 以上)